

# 第4回筑紫野市議会報告会 質疑及びその回答

平成27年12月18日

## 議会全体に関する質問

質疑	回答
政務活動費の使い道はどうしているのか。	本市では議員一人あたり月3万円で年間36万円になっています。会派で管理しており、資料・図書を購入や研修等に使用しております。残金は返納しています。また、1円から領収書を添付しており、いつでも開示できる状態にしております。
議員として条例案を提案することはないのか	議会改革の中で検討していきたいと考えています。
視察研修等は遠いところに行くのではなく、近くにもすばらしい所がある。例えば糸島市、熊本県和水町など。	視察先の選定の際は、市の規模や人口等を考慮して、筑紫野市に見合う視察地を全国から探しています。ご提案につきましても今後の参考にさせていただきます。
視察した結果の成果がなかなか見えてこない。視察して良いところは行政をもっと引っ張ってほしい。	もっともなご意見であり、私たち議員も市政に反映するよう努めております。
視察先はどのような理由で、決めているのか？ 具体的には何名で、金額はどのくらいかかっているか？	視察先の選定については、筑紫野市の持つ課題について先進地を探し、その中でも筑紫野市と状況に近い先進地を視察先として選んでいます。視察前後は、委員会での審議内容として執行部との打ち合わせを行う場合もございます。視察メンバーは常任委員会の場合、委員会7名+執行部。特別委員会では委員会により変わります。予算は常任委員会のときは一人10万円以内、特別委員会のときは一人7万円以内程度となっています。
報告は、筑紫野市と視察先との比較をしてわかりやすくしてほしい。	いただいたご意見は、次回の資料作りの参考にさせていただきます。
市民生活は国民生活ですから、国会に対して市議会として決意表明をして欲しい。	筑紫野市議会としても国に意見書を提出するなどの活動を行っております。
二日市コミセンでの議会報告会の開催時間の誤りについて原因をはっきりさせてほしい。間違えて来場した方の中にはバスに乗ってきた人もいます。訂正についても対応が悪い。	開催告知チラシについて議員全員でのチェックを行いました。誤りに気づきませんでした。議員全員の責任です。心よりお詫び申し上げます。今後はこのようなミスが無いよう精査を行ってまいります。もし同様のミスが発生した場合は速やかに①間に合う場合は訂正チラシの配布、②ホームページ、フェイスブックでの修正記事掲載、③各会場に訂正ポスターの掲示をおこなう。等の対応を行い、市民への訂正周知を行うようにいたします。
筑紫野市の議員としてどういう街にしたいのかまた人口についてビジョンをもっているのかわからない。筑紫野市は発展、進歩が無い。	議員個人としては、市の将来に対する強い思いをそれぞれもっています。議会全体としては、現在全議員で構成する第五次筑紫野市総合計画審査特別委員会で、将来の市の在り方についての話し合いを行っております。
議会報告会での広報は、せめて100名程度は集まるようにしないとダメだ。誠意を持った集め方をしてほしい。	現在、議会報告会に際しましては、案内チラシの全戸配布や、チラシの街頭配布、各会場へのポスター掲示、ホームページ、フェイスブックを利用した周知を行っております。今後は、もっと多くの方に来ていただけるよう努力いたします。
他地区での議会報告会では議員の私見を求めたら断られたがなぜか。	議会報告会は、議会基本条例に基づき、二元代表制の一方として議会の報告を行っております。総括質疑等も議員で意見をまとめ、行っております。議員個人の報告会ではありませんので、私見は控えさせて頂いていることをご理解下さい。
二元代表制といえども、市長と議員は対等ではない、厳しい意見も出ているが視察等必要があれば遠方へ行っても良いと思う。但し結果を生かせるようにしてほしい。	貴重なご意見をありがとうございました。

## 第4回筑紫野市議会報告会 質疑及びその回答

平成27年12月18日

<p>平成27年度初の議会報告であれば、市の議案審査や、市長の方針が大切です。視察の報告であれば、ボリュームを減らすべき。</p>	<p>これまでの反省から、施政方針をメインに報告しますと、議会ではなく行政の説明になってしまうと判断し、生活に密着した課題の視察報告を致しました。 また、今回の議会報告会ではこれまでより報告のボリュームを減らし、ご来場いただいた皆様との意見交換により多くの時間を取らせていただきました。</p>
<p>議員の数や、議員報酬の検討。区長の報酬もコミセンに配分する方向と聞く。議員も減らしては？</p>	<p>これまでも検討を行い、議員定数を2名減らしてきました。 今後も議会の中で協議検討を行ってまいります。</p>
<p>日程を十分に検討してほしい。御笠地域は行事と重なり、出席が叶わない</p>	<p>次回からは地域行事等を十分に考慮し、日程を調整してまいります。</p>

# 第4回筑紫野市議会報告会 質疑及びその回答

平成27年12月18日

## 総務市民委員会に関する質問

質疑	回答
カミーリヤの巡回バスの乗り降りについて周知してほしい。また、病院や買い物に行くときはタクシーを使わなければならないので、大きなバスでなく10～15人程度のコミュニティバスの運行をお願いしたい。	カミーリヤバスについては、バスの増車や運行ルートの見直しが行われ、平成28年1月5日から新しい形態で運行される予定です。市では、コミュニティバス等も含めた筑紫野市地域公共交通網形成計画を策定中です。
コミュニティバス。西鉄は撤退も考えているようだ。1年半前に山家地区でバス計画を作成し（ダイヤ・ルート）、市に報告しているが、返答がない。古賀市に参考となる事例がある。	平成25年10月の山家地区コミュニティバス運行検討特別委員会の中で執行部から報告をしているとのことでした。
西鉄筑紫駅からJR原田間の交通は、1時間にバス1本しかない。朝、両駅とも送迎車で大変混雑している。地元でコミュニティバスも検討したが厳しいので、この問題を早く解決して欲しい。	市では、コミュニティバス等も含めた筑紫野市地域公共交通網形成計画を策定中です。議会としても重大な課題として対応をしていきます。
交通網について埼玉県のイーグルバスが報道されていた。是非、検討してみてもいい。	
筑前町のコミュニティバスがかなりいい。筑紫野市も参考にしてほしい。	
西鉄筑紫駅とJR原田駅を結ぶ為に筑豊線を何とか利用して駅を作ってもらえないか？	ご意見として、お伺いいたしておきます。
視察に行った地域公共交通のバスについてお尋ねしたい。	一宮市では三種類のバスが走っていました。特徴的なのは、地域住民で運用を具体的に決めることが出来る生活交通バスです。市と地域では、利用者数などの基準を決めて、基準を下回ったら運用見直しすることで協議したとのことでしたが、「地域でバスを守る」という高い意識のもと、順調に運行されているとの事でした。本市におきましては筑紫野市地域公共交通網形成計画を策定中です。
昨年も視察で「地域公共交通」に行ったと聞き、今年も同じ内容で視察に行っているが、なぜか？地域交通の意見を地元で出しているが、議会には報告があっているか尋ねる。	昨年は箕面市のコミュニティバス、今年は一宮市の地域住民で運営している生活バスを視察しました。視察した内容は本市の公共交通の参考にしたいと考えています。地元からのご意見につきましては、議会は報告は受けておりません。
市庁舎建設は九州森永跡地で良いと思うが、二日市東コミュニティセンターを同じ敷地に建設することは、防災拠点の観点からどうなのか。	二日市東小学校校区の真ん中に位置する九州森永乳業跡地が最適と、地元の地域の中で話し合いの結果、決定されました。
地方創生について市はやっているのか？みやま市の事例が出ている。	当市でも、まち・ひと・しごと創生長期ビジョン（案）を作成中です。
災害発生時に市民へはどのように情報を伝えているのか？職員数は市民サービスに影響してくるので、時系列的变化も含めて今後は報告してほしい。	自主防災組織役員への電話連絡、市広報車での呼びかけ、「防災メール・まもるくん」での配信、消防団による呼びかけなどの各方法により、市民の方へ情報の伝達を図っています。職員数についてはご意見として、お伺いしておきます。
筑紫野市はコミュニティの予算はどのように考えているのか？	現在、コミュニティ基本構想の推進に向け、予算を含め検討がなされております。
コミュニティに、予算、権限、ひとを、早く配置すること。大野城市が進んでいる。早く立ち上がったところには、トップランナーに予算措置を早く。	現在、コミュニティ基本構想の推進に向け、予算を含め検討がなされております。
新しく大型店舗ができるが、交通量も増え信号が変則で歩行者が渡りづらいのでなんとかしてほしい。	区長さんを窓口とし、要望書を出していただきますようお願いいたします。
市民が相談できる、総合窓口を創って欲しい。要望します。	要望があったことは市にお伝えします。
市役所のコピーが高い。100円ショップなど半額以下でやっている店もあるのでそういった機械を導入してはどうか。	要望があったことは市にお伝えします。

# 第4回筑紫野市議会報告会 質疑及びその回答

平成27年12月18日

## 文教福祉委員会に関する質問

質疑	回答
図書館・博物館・学習センターの開館時間を合わせる方が良い	図書館は、8時30分から、前日の返却本の整理、書架の整理、メールによる予約本の準備等の業務を行っているため、10時開館とさせていただきます。市には御意見があったことを伝えます。
山家の野球場の現状は？ 無料で使っている人もいるが、小学生などに貸し出すとよい。 お金がかかっても修理したほうが良い	平成24年12月に山家スポーツ公園野球場で打球の飛び出し事故が発生し、近隣住民に被害を与えたことをきっかけに平成25年5月より硬式野球を全面禁止し、軟式野球も高校生以上は禁止とする利用制限を行っています。それにより、利用者数が減少しています。改修、整備等への要望につきましては、市に御意見として伝えます。
PTAの保護者からも上がっているが、地域の子どもの見守りの際に、子どもの名簿が手元になく状況把握が出来ず不自由している。せめて地区委員さんには渡していただきたい。大きな行政区は生徒の数がとても多いので特にお願いしたい。	近年、PTA役員をかたった不審電話が急増しています。名簿の配布については、個人情報管理の問題もありますので、ご要望につきましては市にお伝えいたします。
市職員の再任用の際には、民生委員の補助員的な役割の人を作ってほしい。現在、民生委員をしているが、月に二度は家庭訪問をしたいが、現在の民生委員一人では無理です。	民生委員の人材確保におきましては、課題として認識しておりますので、市にもこのような御意見があったことを伝えます。
コミュニティ・スクールについて教えてほしい。	学校、地域と家庭が一緒になって子どもを育てようという試みです。一例として山口地区では、地域の方がキャンプを企画し、子どもたちと交流を深めています。地域で子どもを育てるという気持ちでご協力をお願いしたいと思います。
いつでも小中学校の授業などの参観は可能か。	基本的にはいつでも可能ですが、防犯上の管理や学校の行事等の都合がありますので、参観を希望する場合は、学校の管理者である校長へ事前にご相談ください。地域の授業参観等の日も設定してあると思うので、利用されればよいと思います。
認知症の対応について視察しているが、認知症の予防については視察を行ったのか？	視察では、主に認知症施策・認知症初期集中支援事業について学びましたが、認知症予防についても重要な課題と捉えていますので、今後とも認知症対策、予防について調査研究してまいります。また、筑紫野市では、平成26年度から65歳以上の方を対象に認知症予防教室を実施する等、認知症予防対策の取り組みを進めているところであります。
阿志岐山城跡について75万円の予算がついているが、専門委員会を立ち上げるとのこと、どうなっているか	阿志岐山城の史跡整備については、平成28年度に保存管理計画をたて、平成29年度以降に国からの補助金を受け整備を行う予定です。
地域包括支援センターの視察はどうだったのか。	視察先では、地域包括ケア充実のための人材育成に力を入れており、実践形式による研修が各種実施され、とても参考になりました。
報告会資料の「地域包括ケアシステムのイメージ図」に民生委員が載っていないが。	今回の資料「地域包括ケアシステムのイメージ図」は、厚生労働省が作成したものを引用していましたが、その図では、民生委員の記載が省略されておりました。民生委員は、地域住民の一員として市民の皆さんに最も身近なところで相談支援活動を行っていただいております。地域包括ケアシステムを構築するうえで、とても重要な役割を担っていただいております。今後とも資料選定に関しては慎重に行ってまいります。

## 第4回筑紫野市議会報告会 質疑及びその回答

平成27年12月18日

### 建設環境委員会に関する質問

質疑	回答
J R 二日市駅の西口乗り場は何故進まないのか	現在、J R 九州と協議を進めていますが、まだ整っていない状況です。
山家の産業廃棄物処理施設の問題はどうなっているのか。議会は建設中止に向けて市長に働きかけてほしい。	本市議会は平成24年6月に産業廃棄物処理施設設置反対の請願を採択しています。市長が意見書を提出しないのは、業者から地元住民に十分な説明がなされたと判断しておらず、まだ意見書を提出できる段階にないと考えているからです。
二日市温泉を昔みたいに賑やかにできないか？	議会の中でも執行部に対して二日市温泉、天拝山、武蔵寺、藤まつり、観月会等を含めた観光の提案をしながらも結果が出ていないというのが現状であります。議会でも執行部でも大変大きな課題として捉えています。
視察に行って勉強になったこと、またどのように生かされているのかお聞きしたい。	建設環境委員会の場合は、先進地として所沢市の東川に行った事は、地下トンネル方式の改修工事も完了しており、以後の水害発生も無く、本市の鷲田川・高尾川の改修工事の先例として参考になりました。高尾川の事業に関する住民の方へのご説明にも役立てることができると考えています。紫草の栽培では、規模は本市が進んでいましたが、広報の仕方など市民向けのPRの点について参考になりました。
過去にミニ水力発電所を見に行っただと思いますが、その報告を	筑紫野市には河川が36本あります。以前は本市の大石、平等寺で水力発電がありました。現在も活用（水力・環境の学習）ができないかと思い視察いたしました。
せん定ごみ（いけ垣）の処理に対する対策を取ってほしい。	せん定ごみの件に関しては、委員会の今後の検討課題とさせていただきます。

### 予算・決算特別委員会に関する質問

質疑	回答
予算・決算特別委員会では集中審査で対象課を抽出するとの説明があったが全課審査はしないのか。	全課を対象に審査をした後、各部均等になるように着眼点を持って抽出しています。対象課は委員全員で話し合いの上決定しています。
総括質疑は自由討議できているのか。	予算、決算特別委員会では、各委員会11名で構成されており、話し合いの上、総括質疑の内容を決めています。

## 第4回筑紫野市議会報告会 質疑及びその回答

平成27年12月18日

### 山神ダム上流域産業廃棄物問題対策特別委員会に関する質問

質疑	回答
山神ダムの産廃の件、平成11年に問題が発生して、16年経っているが議会としてはどのような取り組みをしているのか。	平成11年10月、市内平等寺内の産業廃棄物処分場において、高濃度硫化水素ガスが原因で3名の痛ましい死亡事故が発生しました。事故発生を受け、市議会では「産業廃棄物問題対策特別委員会」を設置し、産業廃棄物処分場内の違法廃棄物の早期撤去や場内処理の改善事項の履行等を求め活動を継続してきました。その間、環境省への改善要望、福岡県への改善事項要請等を行い、事故から16年余りが経過する中で、業者に対するすべての業の取り消しが実現しましたが、県営山神ダム上流域には、今もなお許容量を超えた産業廃棄物が残されたままです。産廃特別委員会では、定例議会毎に処分場の現状と周辺の水質調査について報告を受けて、福岡県に調査・要請事項を提出し、回答を求めています。また、福岡県へ「(株)産興・旧(有)村川組産業廃棄物処分場に対してこれまでに与えられた指導、警告、命令が履行されるよう厳格な措置を行うこと」「県は、産業廃棄物処分場周辺環境の将来にわたる安全宣言が行えるよう抜本的な対策を講ずること」の意見書を提出しております。

### 市庁舎建設調査研究特別委員会に関する質問

質疑	回答
市庁舎建設時の予測人口はどのくらいになっているか	市庁舎面積算定のための設定人口は、第四次筑紫野市総合計画後期基本計画を基に約10万6千人としています。
庁舎は10万都市にふさわしい、余裕を持って、立派な庁舎を作ってほしい。	ご意見として、お伺いいたします。
コミュニティのあり方は庁舎建設に考慮されているのか。	目指すべき市庁舎の姿の1つとして、地域コミュニティとの連携拠点であると11月15日号の市広報で発表されています。
庁舎建設について森永乳業跡地にほぼ決まったときいているが、着工時期・予算・駐車場は不足しないのか、又現庁舎の跡地利用について伺いたい。	議会として建設場所についての議論を重ねた結果、九州森永乳業跡地を最適地として選びました。予算や時期、跡地利用については今後の検討することになります。
庁舎を建てるよりも市民の健康の方が大切ではないか。生涯学習センターの借金も残っているのに、市庁舎を建て替えるのはどうか。	現市庁舎は、老朽化に起因する耐震性の問題や庁舎の分散、バリアフリーなどの問題があり、市役所の機能を維持しつつ、防災・災害復興の拠点施設としての役割を果たすには、大きな不安があります。